

# 少補いこま



第215世 東大寺別当 上司 永慶 筆

満開の桜の下、温かい春の日差しを一杯に浴びて、大きな希望と少しの不安を胸にご入園、ご入学された園児、児童、そして生徒の皆さん、おめでとうござります。新しい学び舎に入られて、早ひと月が過ぎようとしています。小学校新入生の皆様に少年補導員協会からお配りしました誘拐防止啓発活動「いかのおすしー人前」の下敷きに描かれていた内容をより分かりやすくお子様たちにご説明をいただき、有効にご活用下さい。お子たちの減少とされ、お子たちの減少と



生駒警察署  
少年補導員協会  
会長 有山 豊茂

## 平成二十九年の 新学期を迎えて

お年寄りの増加、どこの地域でも見られる少子高齢化の現象ですが、そんな中、

生駒市でも施設一体型小中一貫校がスタートしました。

このシステムについては賛否両論もございますが、真

新しい校舎で、学業と人と人との繋がり、人間形成の基礎や自分自身の居場所づ

くりなど大いに学べる最高の場所ではないでしょうか。

子どもと少年たちとが一緒に学校生活を送られる「学

び舎」は素晴らしい事だと思います。

ところで、少し目線を変えて奈良県内と生駒市の少

年の補導状況をお知らせい

たします。補導件数は年々

右肩下がりの減少が見られますが、その一方で補導の

「低年齢化」と不幸にして

罪を犯してしまい、立ち直りが出来ないまま再び罪を犯してしまう「再犯者率」

が依然として高い数値で推移しているのが実情です。

これらのことから奈良県警察本部少年課では、平成二十四年よりこの少年たちの「立ち直り支援活動」を行い、その一環として、一

くくりで農作業体験を、天理市内で農家のたと大学

生ボランティアの協力で少

年が自らの手で作物を育て、収穫し味わう喜びを体験しました。

少年補導員の指導により竹

を使つた物作りを予定して

おります。本年は、生駒市で

少しでも再犯者率が低下し、一人でも多くの少年が

学校に社会に適応できるようになればと思います。そ

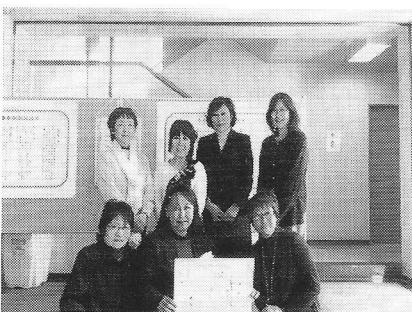
のためには我々大人が地域

の子どもたちは地域で見守

り、少年を犯罪の被害者に

も加害者にもさせてはなら

ないという強い気持ちで、見守り補導啓発活動を続けてまいりたいと思つております。



### 栄誉ある賞を受賞



平成二十八年度生駒市市民憲章・団体の部で生駒警察署少年補導員女性部が活動の功績を表彰されました。

き続き活動をお願いいたします。

奈良県警察のスローガン

でもあります「全国で一番安心安全な街」を目指し、すべての子どもたちがのびのびと健やかに育つてくれますことを願つて、私の新学期を迎えての挨拶といったします。

「電話口 お金の話 それは詐欺」振り込め詐欺にご注意ください！

# 着任にあたつて

生駒警察署副署長

羽根 康英



今春、生駒警察署副署長として着任しました。この駅を利用するはつらつとした児童や生徒を始めとする青少年が被害者にも加害者にもなつて欲しくない警察だけの力ではその願いはなかなか叶うものではなく、地域の皆さんと一体となつた取組みが必要とされ、中でも少年補導員の皆様の活動が重要となります。

ちょうど二〇年前、近鉄生駒駅前交番で勤務した経験があり、当時がとても懐かしく思い出され、中でも、少年補導員の皆様と一緒に、駅周辺で中・高校生に声かけを行つた記憶が蘇つてしまひました。

そして、その活動の後には、決まつて交番の中でも間話に花を咲かせたことは、決まつて交番の中でも思ひ出されます。

交番は、代わり映えしないものの、駅周辺は、商業施設や道路が整備され景色も美しく変わり、駅を利用する児童や生徒の姿も、は

つらつと感じられます。

こうした中で、全国的に少年による重大な犯罪がテレビや新聞で報道されると、この駅を利用するはつらつとした児童や生徒を始めとする青少年が被害者にも加害者にもなつて欲しくない警察だけの力ではその願いはなかなか叶うものではなく、地域の皆さんと一体となつた取組みが必要とされ、中でも少年補導員の皆様の活動が重要となります。

住民の連帶意識が希薄化し、非行を目の当たりにしても見て見ぬふりをするのが現実である中、生駒警察署少年補導員協会の皆様方の活動は大変有意義であると考えます。

ちよつとした声掛けで非行を思いとどめさせることもあるでしょ。励ましの言葉ひとつで、前向きな生活に導いてゆくこともあるでしょ。

生駒警察署少年補導員協会

会の皆様方の一聲、一聲の積み重ねが少年を取り巻く環境をより良くし、青少年の健全育成にも大きく反映しているものと信じています。

今後、少年補導員の皆様の活動が安全に、そして円滑に進められますように微力ではありますが、精一杯努力してまいります。

どうか、引き続き生駒警察署少年補導員協会の皆様方のご理解ご協力をくださいますようお願い申し上げますとともに、日々お元気でご活躍くださいますよう心よりお祈り申し上げます。

ありがとうございます。

生駒警察署生活安全課長  
久保 優



私は、警察官を拝命して二十一年目となるのですが、生駒警察署での勤務は初めてであり、また五條市内出身であることから、生駒の地域とは縁遠く、現在管内の地理や情勢について把握途中のところであります。

私ども生活安全課の業務は、人身安全関連事案対策や犯罪抑止、少年事件や特別法犯の捜査、許認可業務など多岐にわたっています。

私は、今回初めて生活安

全課長として勤務することもあって、上手く業務を推進することができるかと不安を抱いているところです

が、その分やりがいのある業務であると考え、持ち前の元気と明るさで乗り越えて行きたいと考えています。

私は、これまで警察署の生活安全課において勤務していました中で、少年事件係長として六年間勤務しておりました。

少年事件係長として事件

事件検査については、一つの事件を終えるとその少年との関わりは終わつてしまふのですが、私は事件終了後も保護者や少年等と継続して触れあうことを心掛けて勤務しておりました。

そうした中、少年やその保護者から受けた感謝の言葉は、何物にも代えがたい喜びがありました。

今後は、少年補導員協会のみなさまとこの喜びをともに感じ合うことができる

ことをうれしく、また光栄に感じております。

これからも、非行防止をはじめとする少年の健全育成活動等を通じて、「生駒市の安全・安心なまちづくり」のため、課員一同必死で頑張つて参りますので、これからも生駒警察署に今までと変わらぬご支援とご協力を賜りますようお願いいたします。



本年、三月二十四日付けで生駒警察署生活安全課長として着任いたしました。

久保 優と申します。



## 日帰り研修報告

副会長 瀧口 政則

今回の研修場所は、神戸税関です。

まず、神戸税関の歴史について、徳川幕府が慶応（一八六八年）三年十二月七日兵庫開港と同時に開設された運上所で、その時期歴史的な事件『坂本竜馬暗殺』がありました。その後、明治（一八七二年）十一月二八日に全国の運上所が税関として名称を統一され、翌年一月四日に『兵庫運上所』から『神戸税関』に改称されました。

《運上所とは》

運送上納の略。古くは年貢などの公物を京都へ運んで上納することを意味し、室町時代には課税の意であつた。江戸時代には年貢以外の雑税の一種。本来、冥加

（みょうが）と同じく自發的な献金の性質をもち、商業など諸営業者に賦課され、年期を限り、額も年により増減する浮役（うきやく）で、水車、市場、問屋、諸座、油絞、紙漉、塩浜、酒など多くの種類があり、すべて金納がありました。

日本の税関は、財務省の地方支部部局として、全国八税関一地区税関を置き九つの地域に分けて管轄されています。

函館・東京・横浜・名古屋・大阪・門司・長崎・沖縄地区と神戸税関が有ります。そして、神戸税関が管轄する区域は、兵庫県を始め鳥取県・島根県・岡山県・広島県・香川県・徳島県・愛媛県・高知県という広域を担当されています。

税関には、税（税金）と関（関所）の二つの関する仕事があります。

《税》→税金の徵収

外国からの輸入される品物の中には、日本に持ち込む時に関税や消費税等の税金

を、支払わなければいけない品物があり徴収されます。

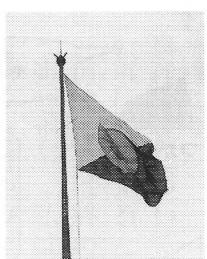
《関》→通関手続き

外国へ品物を輸出する又は、輸入する人は、何を輸出入するかを、税関に伝えなければいけない。そして、品物のチェックや実際に検査されています。

当日の展示物の中には、想像の付かない物もあり、今まで見たことのない物もあり、今

話題の MDMA を、机をくり抜いて中に仕込んで密輸入しようとした物や、大きな鉄鉱石に仕込んだ薬物等を摘発されています。

ねてみると、税関旗は青が海と空を表し白は陸地、その接点に税関があることを意味するとの事でした。



（神戸税関ホームページより一部引用させていただいている）